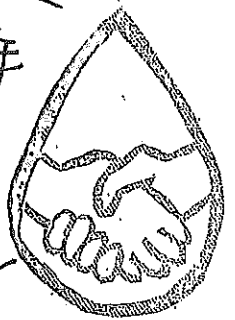


Cコミュニティスクールだより

令和7年
8月
1号

福に富む町、人に富む町、自然に富む町、未来に響く福富町

コミュニティ・スクール推進員



入学式・遠足(雨天バージョン)・修学旅行(小6)・各種健康診断... この2か月で、なんとたくさんの行事があつたことか。地域に目と移せば、草刈り、代かき・田植え...と里芋良仕事は目白押し。そんな中、久芳^{あな}ANAの森の「森びらき」・恒例の「クロボヤ峡開門」(5月31日まで)があり、さらに、10月4・5日開催の「アクアフェスタ」に向けての会議もスタート。福富小・中学校が、引き続き魅力的に参画していただけますように！

裏面の「東広島版コミュニティ・スクールとは」もご覧ください。

さて、今年度本校は学校運営協議会制度(略してCS)6年目。

CS委員は12名で、5月19日に第1回学校運営協議会会議を開きました。その記録を簡潔にお伝えします。

令和7年度 第1回 福富小・中学校 学校運営協議会記録

はじめに、校長が年度当初からの学校の様子を紹介したのち、CS委員には学校応援団をお願いしたい、学校の取組が充実するよう、皆様に熟議していただきたい、と話しました。

今年度の会長を間所さん、副会長を清水さんに依頼し、CS委員の皆さんによって承認されました。

間所会長からは「『何をやるのかな』のスタートから関わり、活動を広げてきました。学校の意向を伺いつつ活動したいと思います。」と話がありました。

令和7年度学校経営計画・学校評価自己評価について、学校から説明し、承認していただきました。(裏面に学校評価自己評価表がありますので、ご覧ください。)

今年度の東広島市の取組の1つである「CS挑戦応援事業」について、30分間熟議を行いました。子どもたちが安心して学び、成長できる場をつくるために、どのように取り組んでいくか、たくさん意見が出ました。実現に向けて考えていきます。

※地域・保護者による学校の運営への参画、支援、協力を推進していきます。

東広島版コミュニティ・スクールとは

～ 子供をまんなか（主人公）にした学校・地域の「物語づくり」 ～

コミュニティ・スクールは、学校と家庭、地域が「どんな子供を育てたいか」という目標を共有し、子供たちの成長を支えていくためのものです。

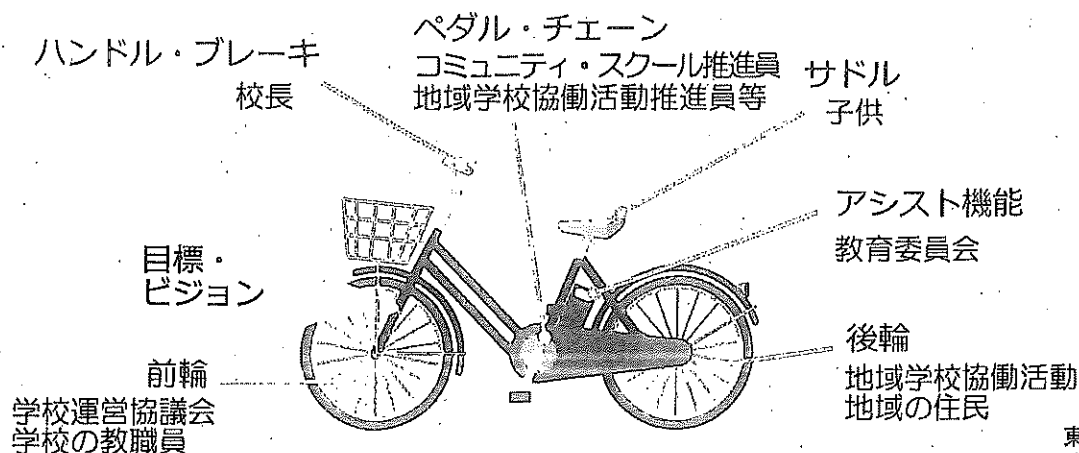
東広島市では、令和6年度にすべての学校にコミュニティ・スクールを取り入れました。学校・家庭・地域が、自分ごととして、子供たちの「もっともっと知りたい！やってみたい！」を支えることで、子供たちが生き生きと学べる環境づくりを目指します。

子供をまんなかにした活動を通して、生きがいや年代を超えた交流、地域課題解決に取り組むゆるやかなネットワークができていきます。

また、「将来をになう若者」となる子供たちの学びを創り出していくことを通して、その地域オリジナルのステキな物語がつむがれ、地域全体の活気につながっていきます。

コミュニティ・スクールは「自転車」に例えられます

地域住民の代表や校長からなる学校運営協議会（前輪）で、目指す子供像を話し合います。その実現に向けて、地域の団体・企業等による地域学校協働活動（後輪）が学校と協働しながら活動します。



東広島版
コミュニティ・スクール



【問い合わせ】

地域の学校または、東広島市教育委員会へご連絡ください。

082-420-0976（学校教育部 指導課）

082-420-0929（生涯学習部 青少年育成課）

